	5月度	例会、」、 /=	報告	報告者	森下		CL 舘谷(食事)
		個人 川 1丁	報告	青報告日	/	参加	SL鈴木(車、装備)
	山域	北アルプス	山行日	2023/5/1,2		メンバー	森下(記録)
	山名	蝶ケ岳/常念岳		2020, 3, 2,2			
	山行目的	山岳部親睦			コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先 集会:12

山行:1

リーダー 原紙:集 会担当者



5/1晴れ

4:00 DN北駐車場 7:00 三俣駐車場

7:30 登山開始 8:50 まめうち平

12:16蝶ケ岳

5/2晴れ

4:17蝶ケ岳ヒュッテ

5:02 蝶槍

8:56 常念岳

9:57 前常念岳

13:17 下山

〈山行報告〉

厳しい山行であったが、良い経験を積むことができた。

春合宿は悪天候により中止となったため、個人山行として蝶ケ岳常念岳縦走登山を行った。 快晴の中登山開始。森下は冬山縦走初めてのため体力心配。まめうち平で小休憩。

2200M付近でアイゼン装着。長い急登となり森下体力が厳しくなり休憩を取りながら何とか 稜線まで到着。稜線は非常に風が強い。まもなく蝶ケ岳ヒュッテに到達。

頂上は快晴で穂高連峰、槍、常念と素晴らしい景色を見ることができた。

強風を避けるため、ハイマツの風下をテント場とした。整地&防風壁を作成しテント設置。 あまりの強風のためテントを諦めるパーティもいた。

テント設置後、蝶ケ岳山頂に登頂。

夕食は、鳥鍋。

2日目は、3時起床し、朝食、片付けを行い4時過ぎに出発。奇跡的に風がおさまり、最高 のコンディションとなった。日の出と穂高/槍ケ岳のモルゲンロートを見ながら蝶槍まで快調 に進む。2450M付近まで下げた所から常念岳への上り開始。長い上りでついに森下の体 力が限界となり急ブレーキ。舘谷CLに励まされながら満身創痍で常念岳登頂。山頂からの 景色を堪能し下山開始。途中急な岩場もあり慎重に降りた。

確認 (l)-à.-)

舘谷

作成 (報告者)

〈リーダー所見〉

春山合宿から日程を変更したことでメンバーが半分になってしまいましたが、懸念事項であった強 風もそれほどではなく、無事完遂することができました。同じルートを登っていた織機山岳部とはま めうち平で遭遇。新体制になり新部長のやる気がもの凄かったので、デンソー山岳部も盛り上げて いきたいと思いました。

常念岳山頂

<u>配布先</u> 集会:12

山行:1 リーダー

原紙:集 会担当者



テント設置



穂高から槍

確認 (リーダー)

作成 (報告者)



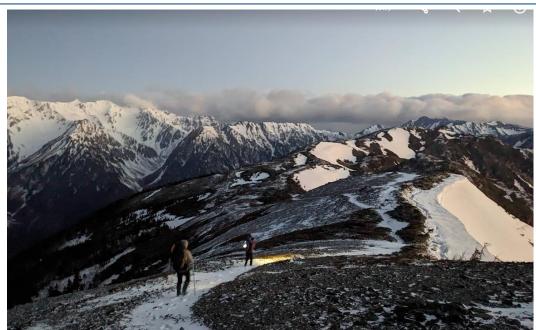
常念岳 へ出発

配布先

集会:12

山行:1 リーダー

原紙:集 会担当者



日の出



モルゲンロート



確認 (リーダー)

作成 (報告者)

歩いてきた稜線

配布先

集会:12

山行:1 リーダー

原紙:集 会担当者



常念岳山頂から





確認 (リーダ-)

作成 (報告者)

15.08.20改定 PowerPoint Ver.1 電友会山岳部